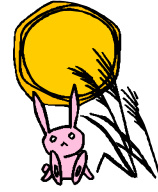


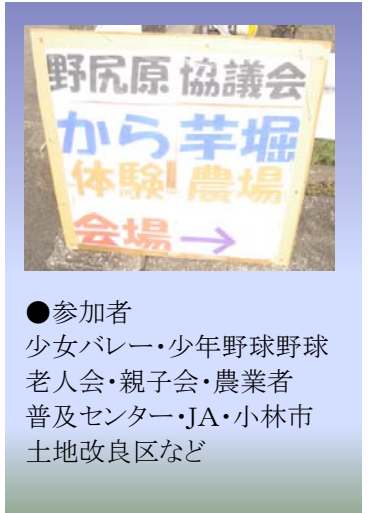
★農地・水・環境保全向上対策での取り組みについて

「甘藷の収穫体験」が実施されました

- 開催場所：小林市野尻町三ヶ野山(相牟田公民館)
- 開催日時：平成22年10月16日(土)
- 主催：野尻原環境保全共同活動協議会(代表 井手 敦巳)



開催当日は、晴天に恵まれ、参加者約100名が集合し午前9時30分に開会されました。



- 参加者
少女バレー・少年野球野球
老人会・親子会・農業者
普及センター・JA・小林市
土地改良区など



開会の挨拶「副代表の大畑さん」



”参加者のみなさん”です



収穫体験を行うほ場に近接する、ビニルハウスで菊の施設園芸についての説明があり、その後場所を移動して”芋掘り“に取りかかりました。



菊の説明をされる「田爪さん」



さあ、行くぞ!



たくさんできているかな?



どお、大きいのある?

7aの畑に約20の畝があり、7種類の甘藷が植えられています。(植え付けは5月10日に行われました。)

甘藷は手で掘ったり、スコップ、鍬(クワ)で傷付けないように掘り起こし、袋いっぱい詰め込み頂いて帰りました。

収穫後は子供達を対象に”芋3本“で誰が一番重いかを競い、3.2kgで谷口さんが1位となりました。



ほら、ここ大きいよ。



芋3本で何kgかな?



たくさん取れたね! う〜ん..重いよ。



○植えられた甘藷の種類

- 1 宮崎紅
- 2 なんと金時
- 3 むらさきも
- 4 南瓜芋
- 5 コガネセンガン
- 6 はるか
- 7 安納



1位は3.2kgで谷口さん。おめでとう



普及センター川崎さんによる甘藷の説



甘藷の「がね」美味しい

収穫後は「がね」の振る舞いがあり、美味しくいただきました。

年配者から子供まで多くの人が集まり、笑顔の環ができました。

最後に、本日の準備を含め、協議会のみなさんのご尽力により無事執り行われたこと、本当にお疲れさまでした。